|  |
| --- |
| 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 法人名 | 株式会社ハートクリエイト | 代表者 | 坂井亮子 |  | 法人・  事業所  の特徴 | ご利用者、ご家族の希望を可能な限り実現するために、いろんな工夫や会議等での意見をサービス改善につなげている。職員は笑顔で迎え、事業所の雰囲気はとにかく明るく、時間を忘れて過ごせる空間となっている。認知症ケアにも積極的に取り組んでいる。 |
| 事業所名 | 多機能ホーム  ハートぽっぽ平和公園 | 管理者 | 山本俊司 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援Ｃ | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
| 人 | 1人 | 0人 | 1人 | 1人 | 1人 | 人 | 4人 | 人 | 8人 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見（外部意見） | 今回の改善計画 |
| Ａ．自己評価の確認 | 改善は特になし。  継続して、9月・10月にグループワーク方式で自己評価に取り組む。 | 今回もグループワーク方式で自己評価に取り組むことが出来ました。 | 職員の方のシフトもさまざまで、集まって話し合うことが大変な中、きちんと実施されていました。 | 次年度も継続して、9月、10月の2か月かけて、自己評価に取り組む。 |
| Ｂ．事業所の  しつらえ・環境 | 事業所まわりの花など、通りすがりの人にも楽しんでもらえるようなしつらえを工夫する。 | 季節に合った花をテラスに置いたり、季節の野菜を、ご利用者様と一緒に、畑に植えたりしました。 | 来所されたご家族から、すごく評価していただきました。（株分けして下さいなど） | 近くの方が、通りすがりに、目に留まるような、植物やお知らせなどを工夫し、印象に残るような環境を整える。 |
| Ｃ．事業所と地域の  かかわり | 特になし。  コロナの状況が改善され、気軽に外出できるようになれば、近くの保育園児等との交流を再開する。 | 新型コロナの影響により、近くの保育園が、閉園となってしまいましたが、学童保育の子供たちとの交流を開始しています。 | 地域の子供たちとの交流は、大変良い取り組みだと思います。 | 次年度は、学童保育の子供たちとの交流を、さらに積極的に実施する。 |
| Ｄ．地域に出向いて  本人の暮らしを  ささえる取組み | 「あなたの願い叶えます」を活用した外出機会をつくる。 | 新型コロナの影響により、ほとんど実施できませんでした。 | これまでずっと取り組んでこられ、ご利用者、ご家族にも好評ですので、継続して行ってください。 | 年に1回、誕生月にご利用者様の願いが叶えられるよう情報収集に努め、実現してゆく。 |
| Ｅ．運営推進会議を  活かした取組み | 継続して、運営推進会議へより多くの方に参加していただけるよう配慮し、情報交換に努める。 | 運営推進会議には、今年度は、他の小規模多機能の職員さんが参加されました。 | 運営推進会議の内容で、いつも悩んでいましたが、参加させていただきすごく勉強になりました。 | 次年度の運営推進会議には、さらに多職種の方が、参加できるように調整する。 |
| Ｆ．事業所の  防災・災害対策 | 包括支援センターを含めた地域の方が参加できる計画を立てて、訓練を実施する。 | 今年度は、地域の方を含めた訓練は実施できませんでした。 | 地域の方を含めた計画を、調整するのが難しいように思われます。 | 4月からの「BCP計画」を事業所内だけでなく、外部の方へも周知する機会をつくる。 |